

路線バスにおける新型コロナウイルスの感染予防に関する対応について

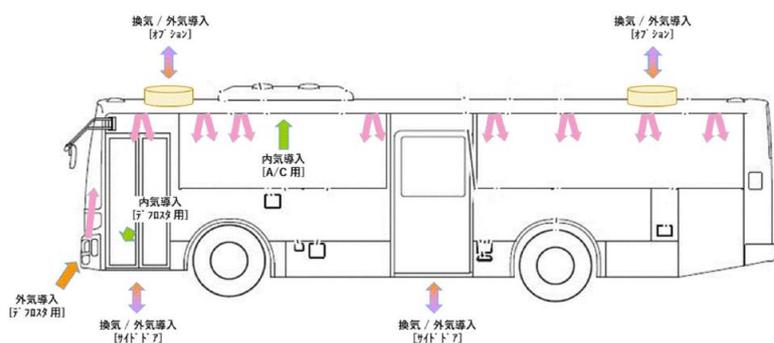
平素より東海バスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

弊社では、新型コロナウイルスの感染予防、ならびにお客さまに安心してバスをご利用いただけるよう、以下の対策を講じています。

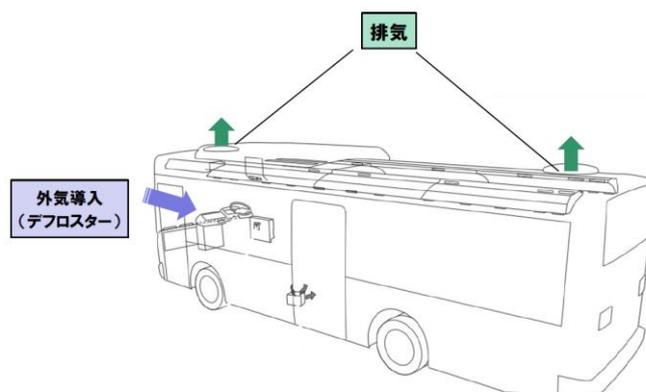
お客さまにおかれましても、感染予防対策に何卒ご理解・ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆車内換気

- 一部の窓を開けて運行しています。（雨天時を除く）
- 乗降時にドアを開閉する際にも換気がされています。
- **運行中は常に「換気扇」の使用か、エアコンで車外の空気を導入する「外気導入運転」、またはその両方を併用することで車内の密閉状態を防いでいます。これらの換気機能を使用することにより、およそ3分で車内の空気が入れ替わります。**
- 待機中は窓を開けて車内換気を実施しています。



※三菱ふそうの資料より引用



※いすゞ自動車の資料より引用



YouTube/三菱ふそう

大型路線バス換気性能テスト（路線走行想定）

※一部、換気性能がイメージと異なる車両で運行する場合がございます

◆車内の抗菌・抗ウイルス対策

付着するウイルス、菌を光触媒により不活性化する「**ナノゾーンコート**」を車内に施工しています。

ナノゾーンコートは新型コロナウイルスへの有効性が確認されており、無臭無害で、人の口に入っても安全な成分で構成されています。



◆車内の除菌消毒

休憩時間や運行終了後に、「つり革」や「手すり」、降車ボタンなど、お客さまの触れる部分を除菌消毒しています。



◆乗務員の取り組み

- マスクを着用しています。
- 出勤前に検温を行い、健康上の支障がある場合は乗務を見合わせます。
- 乗務前の点呼時に当日の体温、体調の確認を行います。
- 適宜、手洗い・うがい・手指消毒を行なっています。
- 飛沫感染を防止するため、運転席にビニールカーテンを設置しています。



(2023年3月13日 改訂)